

安全防災担当室だより

問 安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540

■防災訓練について

8月30日(日)に総合防災訓練を実施します。今回は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、一人ひとりが自宅などで行えるような訓練を計画しております。

詳細については、別途8月1日付け全戸配布によりお知らせしておりますので、ぜひご参加ください。

■豪雨になる前に早めの避難を心がけましょう

近年は局地的大雨による河川氾濫などの災害が増加傾向にあります。今年も台風などが到来するにあたり、本町において



平成22年台風9号の際に増水した酒匂川



令和元年台風19号の際の土砂崩れ

も河川の氾濫などによる浸水被害や土砂災害がいつ発生するか、予断を許さない状況です。

町が避難情報を発表する場合、同報無線、フリーダイヤル、あんしんメールなど複数の手段で情報を発信しますので、避難情報を逃さないようにしてください。

また、雨が降り出したら雨量情報などに注意し、避難情報が発令された場合は、早めの避難をしてください。

なお、夜間に氾濫危険水位を超過するなどの豪雨が見込まれる際は、早

期に避難準備情報を発表する場合がありますのでご注意ください。

■土地の維持管理について

令和元年10月12日から13日にかけての令和元年台風19号では、町内の至るところで土砂崩れなどが発生しました。特に、

寄地区では、県道や町道への土砂の流出による通行止め、また、土砂崩れによる住宅の半壊や一部損壊が発生しました。

住宅などの管理はもろんのこと、農地や山林など、私有地の安全を確保するためには日常の管理が重要です。樹木の傾き、落石や土砂崩れの前兆がある場合は、できるだけ早く対応することで災害を未然に防ぐことができます。土地などの所有者の方は、ご自身のためだけでなく、第三者への安心・安全のためにも、対策をしましょう。

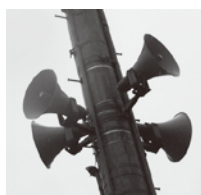
※民法717条では、私有地で発生した災害により第三者に損害を与えてしまった場合、土地所有者は、被害者に対してその損害を賠償する責任を負うこととされていますのでご注意ください

《挑戦！まつだマイスター検定》

- ①平成27年度
- ②平成28年度
- ③平成29年度
- ④平成30年度

Jアラート

全国一斉伝達訓練



8月5日(水)午前11時に、全国一斉の情報伝達訓練が実施されます。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用して送信される国からの緊急情報を、町防災行政無線を用いて皆さまにお伝えするものです。訓練ですので、お間違えのないようご注意ください。

放送内容

「これは、Jアラートのテストです」「こちらは、防災まつだです」

問 安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540



ドライブレコーダー 設置促進事業補助金

安全運転意識の向上と犯罪抑止のため、自動車にドライブレコーダーを設置された町民の方に対し補助金を交付します(諸条件あり)。詳細は町公式サイトに掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

補助金額 購入金額の3分の1

※限度額5千円/台

対象者 次の要件をすべて満たす方が対象

- ①松田町に住所を有し、かつ、取り付けた自動車の自動車検査証などの所有者に記載された方
- ②町税などを滞納していない方
- ③交通事故や防犯に関する警察の捜査に対し、記録データの提供や自身の連絡先を提供できる方

問 安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540

鼓動(コドウ)

松田町長 本山博幸

“消しゴムで消せないもの”

仲夏の候、新型コロナウイルスとの共存した新しい生活様式には慣れない中、町民の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年は新型コロナウイルスの影響により「まつだ観光まつり」と「あしがら花火大会」が中止となり残念ではありますが、この想いを無駄にしないよう第2波・第3波にしっかりと備えて参りますので、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、時代はデジタル化が急速に進んでおり、当町においてもこの変化の波に乗り遅れてはなりません。そのためには「過去の経験」と「未来へのチャレンジ精神」が非常に大切になります。現在、お笑い界では「時を戻そう」という言葉が流行しておりますが、我々は「机上ではなく現場で生きている」ので「消しゴムで消す」ように「時は戻せません」。また過去の経験が今の自分を形成しているため「過去は消しゴムで消せない」、「人の性格はそう簡単に変わるものではない」ことも強く感じています。

だからこそ、私は「失敗を繰り返さない」、「消しゴムで消せる生き方・仕事」をしないために、常に「夢や目標」を掲げ精進する事が大切であると考えています。まさに私が尊敬する元横浜高校硬式野球部監督の渡辺元智氏の言葉である「目標がその日の日を支配する」を胸に抱き、コロナ禍であっても「オール松田」で「本質を見極めた行動」をとる事が「新しい日常を取り入れた生活」の第一歩になりますので引き続きご支援賜りますようお願いいたします。今後も暑さが厳しくなることが予想されますが、熱中症に気をつけながら3密対策を併せて行うなど、極めて大変な時期ではありますのでご自愛くださいませ。

(答えは4面)